

大館の歴史散歩

峠・坂
里の道 ⑤

花岡越え

「花岡越え」は、花岡中学校前
の本郷橋から花岡川に添って、信
正寺前、妙見神社のある長森山の
西側、二井山、花岡越沢を通り北
秋田郡田代町越山へと連絡する峠
道である。現在では県道となつて
おり、通称「目名市越え」とも呼
ばれている。

寛政七年(一七九五)四月の大干
ばつの際に、二井山、土目内、鳥
内等の住民が、「目名市越え」を通
つて雨ごいのため田代岳に登つた
という記録がある。

この道沿いには、花岡城主浅利
定頼が居城したといわれる「七ツ
館」、「桂清水」の城跡や、ぼだい寺
である信正寺(秋田六郡三十三番
観音礼所)がある。
現在ではこの峠道も拡幅整備が



▲杉木立に囲まれ、昔の面影を残している
「花岡越え」

なされ、道筋の田ノ沢、大割沢、
大吉沢などの小沢では、近郷農家
が峠の登り口付近まで段階状の田
畑を作っている。
旧道には、「ドコジャの坂」と呼
ばれる急な坂道があり、昔、山仕
事に歩く人たちは、道脇の木々の
小枝を頼りに登り、帰りには地肌
の出たこの急坂を「尻すべり」し
ながら降りたといわれている。
峠の西側にあたる田代町越山の
峠道は、うっそうとした杉の木立
に囲まれ、杉の沢や目名市沢は天
然秋田杉の宝庫として、つい先ご
ろまで営林署の作業小屋が建ち、
木出しの車の往來でにぎわって
いた。
今は、目名市沢への山菜採りや
田代岳へのタケノコ採りなどの往



來に利用されている。
峠の途中には、風光明媚な「見
返りの峠」がある、ここにたまた
み花岡の里々を見渡して、峠の風
に涼を求めながら昔を懐かしむの
も、心良しかと思う。
市役所史跡探訪会

私の本棚

中央図書館新着図書

「絆(きずな)」
小杉健治著
(集英社)



法廷で夫殺しの罪を
認める奈緒子にたいし、
弁護士原島は無罪を主
張する。そして、夫殺
しをかぶっても守り通
したい秘密にたどりつくが……。重
層的に用意されたどんでん返しの効
いた法廷ミステリー。

一般書

- ◇しょうゆ世界への旅(大塚滋)◇愛
いちもんめ(高井省司)◇熱帯安楽椅
子(山田詠美)◇ホームズの車(荒川
洋治)◇書齋の文化史(海野弘)◇森
なしには生きられない(奥本大三郎)
- ◇遊行の博物学(松岡正剛)◇テクス
トとしての日本(モーリス・パンゲ)
- ◇ソラシド・ファノ(小島繁一)ほか

児童書

- ◇ユリのふしぎ(今井国勝)◇図説私
たちと環境全12巻(旺文社)◇ジュニ
アサッカー教室(アラン・ウェード)
- ◇木の学校の三人組(小納弘)ほか
- 8月のテーマ関連図書コーナーは
「避暑」です。

- 親子読み聞かせ会は
毎週金曜日 午後2時30分
- 中央図書館の休館日は
8月16、27日

※9月1日から15日まで、本の虫千
しのため休館させていただきます。

市民文化会館主催事業

宝塚歌劇星組公演

紫ゆかり子 / ジュビリー・タイム!

とき・9月25日(金)

昼の部 午後2時
夜の部 午後6時
市民文化会館

大ホール

入場料・S席 3,500円
A席 3,000円
B席 2,500円
※入場券は8月21日(金)から
発売します。昼の部は大館市
芸術文化連盟 ☎4312838、
夜の部は下記プレイガイドで
お買い求めください。



日本舞踊

62文化庁移動芸術祭邦舞公演

とき・9月7日(月)

午後6時30分

大ホール

※入場券は下記プレイガイドで

入場料・S席 4,000円
A席 3,000円
B席 2,000円
C席 1,500円
市民文化会館